

NIIJIMA GAKUEN JUNIOR COLLEGE



新木造校舎完成

2020年6月、新木造校舎が完成しました。

発行

新島学園短期大学 入試委員会
(高崎市昭和町53)

新木造校舎紹介

様々な想いを込めた新木造校舎が完成しました。



新木造校舎



開放的な廊下



1階多目的室

旧館に使用していた
木材を再利用した扉

竣工式の様子

新木造校舎完成

中庭の北側にあった旧館を、耐震性の関係から取り壊すことを決め、新しい校舎の建設を構想し始めたのは2017年の夏頃であった。どのような校舎が必要なのかを、キャンパスの全体的な将来構想を見据えながら検討を開始した。チャペルのある図書館棟も、建てられてからすでに長い年月が経過しているので、できればチャペルも行えるようなホールも欲しい。また、住宅街にあるため支障のあった、大きな音の出る楽器や和太鼓の練習、発表などが、気兼ねなくできる場も欲しい。そして、あまり広くないキャンパスを、駐車場の確保も含めて可能な限り有効活用したい、といった多くのニーズを取り入れながら考えたものが新木造校舎である。

新木造校舎二階の壁面には、森をイメージした木の装飾が施されている。それは新島学園が、教育の技を通して学園に連なる人たちからなる森をつくろうとしているストーリーとつながるものである。新島学園短期大学も、学生一人一人が豊かに実を結ぶことのできる森となりたいと考えている。そのため、定礎の石の言葉も「豊かに実を結ぶ」とした。

高い機能性は求めたいが、かといって無機質な空間ではなく温かみのあるものにしたい。そのような欲張った希望を持って話し合いを重ねた結果、最も日本の風土に合い、しかも何百年もの歳月に耐えられるという、木造の校舎という結論に至った

学長 岩田雅明

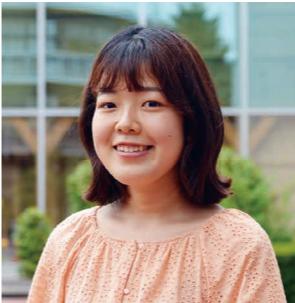
のである。木造だった旧館を取り壊し、それに代わるものとしての新しい木造校舎という流れも、想いをつないでいくという、新島学園が大切にしている考え方とも合致するものであった。そしてその象徴として、旧館の階段に使われていた木材を、新木造校舎の扉に再利用しているのである。

この新木造校舎で始まる様々な取り組みが、学生にとって有用で楽しいものになることを願っている。学生のこれから的人生を支える新島短大での二年間、それを支える温もりの空間であり続けてほしいと願っている。

新入生紹介

4月3日、2020年度入学式を礼拝室で執り行い、新入生177名を迎えました。

入学式での新入生代表あいさつより



キャリアデザイン学科
ビジネスキャリアコース 1年
新入生代表

石川 結加



コミュニティ子ども学科
福祉・心理コース 1年
新入生代表

加藤 小雪

桜の花が咲き始め、暖かい日差しが降り注ぐようになった今日の良き日。私たちは新島学園短期大学に入学いたしました。

今ここに居る私たち一人ひとりは、この伝統ある新島学園短期大学に入学することに喜びを感じ、誇りに思うとともに新島学園短期大学の学生として恥じる事の無いよう、新たな仲間と切磋琢磨しながら成長していきたいという思いを抱いています。

現在、日本は国難ともいえる状況です。このような厳しい時代において、私たちは物事の本質を見極める力を身につけ、正しく判断する力を養い少しでも役に立ちたいと考えています。

今までとは違う環境の中で、私たちは幅広い知識と教養を身につけ、自ら新しいことに挑戦していきます。時には悩み、立ち止まってしまうこともあると思います。しかし、私たちは一緒に学びあう友や教職員の皆様、先輩方、そして保護者の皆様方という心強い味方がいます。多くの方々に支えられていることに感謝し、日々の努力を怠ることなく精進し、輝かしい未来に向かって成長し続けることを誓います。

さらに、本学の教育理念である「真理・正義・平和」を胸に刻み、本学の学生としてふさわしい人間になれるよう、一人ひとりが自覚と責任を持って学校生活を送っていく所存です。



入学式当日の様子

新任教職員紹介

新たに仲間に加わった、3人の教職員をご紹介します。



キャリアデザイン学科 専任講師
稻見 直子 Naoko INAMI

4月から本学に着任いたしました、稻見直子と申します。社会学を専門とし、「社会学」「社会調査法」「現代社会論」など社会学関連の科目を担当しています。社会学は、世の中の「当たり前」や「常識」を一歩下がって見つめ直し、その前提を問い合わせるところに面白さがあります。学生の皆さん、「なぜ○○って××なんだろう」「△△って本当なのかなあ」といった日常の些細な違和感から「問い合わせ」をして、自らその「問い合わせ」を探求していく力を

身につけてもらうことが、本学における私の務めと考えております。

幼い頃は神戸で育ち、港町として異国情緒溢れる街並みが大好きでした。そんな生き立ちもあってか、異文化に触ることは私の人生における楽しみの一つです。自然と歴史が共存する群馬という新しい文化に触れながら、ここ新島学園で学生の皆さん短大生活がより豊かなものになるよう支えて参りたいと思っております。



事務長
青木 加奈子 Kanako AOKI

4月1日付で事務局に着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

コロナ「禍」と呼ばれる思いもよらない状況に、本学の右も左もわからない者がどのようにお役に立てたるだろうと、ただでさえ不安な新職場のスタートにさらに大きな緊張が加わりましたが、岩田学長をはじめ教職員のみなさまの温かいご支援をいただきながら、どうにか3ヶ月がたちました。

大学を卒業して母校に勤務して以来、これまで私立大学3校と公立大学1校で

働いてきました。短期大学での勤務は初めてですが、2年という長いとはいえない期間を学生のみなさんが、より楽しく充実したものとなるよう力を尽くしたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症は、学生のみなさんの学びと生活、先生方の教育研究活動を大きく変えてしまいました。みんなの元気な声がキャンパスに響く日が1日も早く戻ってくることを祈りつつも、「新しい日常」での新たな学園生活をみなさまと一緒に作っていきたいと思います。



キャリアセンター事務職員
高橋 香里 Kaori TAKAHASHI

4月よりキャリアセンターでお世話になっております、高橋と申します。以前は、団体組合の総務課で勤務をしており、その後は海外留学を経験しました。

大学事務という業務は今まで関わる機会が無く、久々に学びの場に足を踏み入れた時には、懐かしい気持ちとフレッシュな環境にワクワクしました。残念な

がら、このコロナの影響により、学生の皆さんと直接お会いする機会がまだ少ないですが、早く直接お会いできることを楽しみしております。微力ではありますが、学生の皆さんにとって、できるだけ近い存在として、キャリアサポートに尽力してまいります。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ致します。

遠隔授業実施

新型コロナウイルス感染症の影響で、春学期は5月7日から遠隔授業を行うこととなりました。

Reflections on Remote Learning

キャリアデザイン学科 准教授 リチャード マハー

The COVID-19 pandemic has necessitated many changes on the Niijima campus. One of the major changes has been the implementation of remote learning. A few different platforms are being used. In my case, I am using Google Classroom for handouts, assignments, and quizzes and Zoom for real-time classes. For many of us (both students and faculty), it has been the first time to conduct remote lessons, thus there has been a steep learning curve. By now, most of us have adjusted.

Although it is difficult to conduct English communication classes online, real-time lessons allow all



of the students in my classes to speak to, listen to, and see their classmates. Hopefully, this provides a modicum of normalcy. Despite all of the technological advances, however, it is challenging for faculty to provide the immediate, hands-on care that is possible in the classroom.

It is my hope that one day soon all students and faculty will be able to freely come to campus and resume classroom education.

遠隔授業を受けて



スピーチコミュニケーションではZoomを用いて、画面越しですが先生と学生が顔を合わせて授業に取り組んでいます。Zoomを用いることで先生や他の学生とオンラインで話をしたり授業中に分からぬときはリアルタイムで質問できることがメリットです。ネイティブの

キャリアデザイン学科 2年 ラウリンド エレナ

方がどのように会話しているのか、アクセントの位置など、教科書だけでは分かりにくい部分をZoomでは先生がすぐにアクセントを直してくれたり会話のテクニックを教えて下さるので英語のスキルを早く身に付けることができます。遠隔授業でも先生と個別面談ができるので、難しい課題にも取組みやすいです。毎週授業で先生や友達と顔合わせるのがとても楽しみです!!

「遠隔授業」を実施して考えさせられたこと

コミュニティ子ども学科 教授 渡邊 哲也

新型コロナウイルス感染症の影響で、春学期は5月7日から遠隔授業を行うこととなりました。

遠隔授業を行うなかで考えさせられることや新たな気づきがありました。今の学生さんはdigital native世代であり、デジタル端末をとおして知識を吸収することに慣れています。さらに、文部科学省高等教育専門教育課から、“感染症第2波、第3波への備えとしてWithコロナ／Beyondコロナ時代の大学の遠隔授業の取り組みを推進しています”とのメッセージが出されました。



今回の新型コロナウイルス感染症が結果として大学教育、とりわけ「授業」を見直す契機になったと感じています。デジタルの良さとアナログの良さを上手に用い、授業の価値をより高め(授業の価値の最大化)、学生たちの学びをより深めていく創造性が大学教員に求められていくのではないかと考えさせられています。

遠隔授業の魅力



初めは遠隔授業という形式に戸惑いましたが、今ではこの形式に慣れ、時間に有効に使えるようになりました。授業中には小テストが行われるため、家にいても気を引き締めて授業に取り組むことが出来ています。分

コミュニティ子ども学科 2年 森 澄夏

からないことがあった時には、先生が丁寧に教えてくださるので、しっかり理解してから次回の授業を受けることが出来ます。学生同士でコミュニケーションをとることが出来ないのは残念ですが、充実した毎日を過ごせているので、遠隔授業は魅力的だと感じています。

2年生の成長ストーリー

新島学園短期大学での学びを通して、成長した姿を紹介します。

キャリアデザイン学科



**キャリアデザイン学科
ビジネスキャリアコース
2年 篠原 倭依**

私は新島短大に入学してから日商簿記検定の資格を取得することができました。私は普通高校出身で簿記・会計は全く勉強したこと



**キャリアデザイン学科
アカデミックブリッジコース
2年 西澤 春名**

入学した頃の私は、慣れない土地の暮らしが不安で毎晩泣いて、家に籠ってばかりいました。その状況の中、興味本位で飛び込んだ学外活動は刺激の連続でした。そこで得た気づきをインプットしていく、今まで培われていた私の価値観や感性が崩されていく瞬間が楽しくて楽しくて仕方なく、やめられなくなっていました。しかし、その気づきを深く自分のものにしなければアウトプットはできません。それが非常に難しくて脳内がグチャグチャになります。私にとってこの一年間は、発見・気づきを“学び”に移行することの難しさ、面白さを知る時間になりました。また、様々なことに対して積極性を身につけることができました。

コミュニティ子ども学科



**コミュニティ子ども学科
福祉・心理コース
2年 山本 澄奈**

私が新島短大での1年を通して身についた感じることは、強い精神力と考える力です。保育学生というのは本当にたくさんの知識を得て自分のものにしなくてはなりません。



**コミュニティ子ども学科
幼児教育・保育コース
2年 中島 知子**

私は新島短大に入学してから、学生スタッフ・バレーボル部長・ゼミ長等に挑戦してきました。その理由は、消極的である自分を変えたいと思ったからです。私はリーダーとなってみんなをまとめたり行動できる人に憧れています。自分には無い能力だったからです。いざ自分が学生スタッフとして活動してみると、何をして良いか分からず戸惑うことも多かったです。周りの人が些細なことに気づいて行動していました。しかし、その中で臨機応変に対応することや広い視野を持つことの大切さを学びました。私が目指している保育者には、このような能力が必要不可欠です。この挑戦がいい経験になったと思います。

キャリアセンターだより

選考活動がスタートし、県内外の優良企業から内定を頂いています。

就職内定状況（7月6日現在）

- 太陽誘電(株) …10名 (技術アシスタント職9名、製造オペレーター職1名)
- (株) 本島ビジネスセンター…1名
- (株) ベイシア…1名
- 相沢鉄工(株) …1名
- (株) マエザワ…1名
- (株) 東和銀行…1名
- (株) フレッセイ…1名
- (株) とりせん…1名
- 関東運輸(株) …1名
- (株) 群協製作所…1名
- (株) globe コーポレーション…1名
- 北群馬郡信用金庫…1名
- 赤城たちばな農業協同組合…1名
- ALSOK 群馬(株) …1名
- しののめ信用金庫…2名



宮原さん・佐藤さん・高橋さん・島津センター長

スタッフ一同、お待ちしております（キャリアセンター直通電話番号：027-326-6161）

内定者の声



**キャリアデザイン学科
アカデミックブリッジコース
2年 田沼 怜佳**

太陽誘電(株) 内定

私は4年制大学への編入を目指し新島短大に入学しました。しかし就職に決めた時、ゼミの先生が親身になって相談に乗って下さいました。1年生の2月には本格的に就職活動が始まり、合同企業説明会に参加したり、キャリアセンターで面接練習や履歴書の添削などをもらいました。コロナの影響で不安なことが多くありました。先生方のおかげでそれも解消され自信を持って面接に挑むことができました。最後の学生生活では時間を有意義に過ごしたいと思います。



**キャリアデザイン学科
ビジネスキャリアコース
2年 関根 那奈美**

太陽誘電(株) 内定

私は4年制大学に編入するために新島短大に入学しましたが、自分の将来について考えたときに就職する事を選択しました。就職活動はわからないことだらけでしたが、キャリアセンターの方や友達、何より家族が私の些細な悩みにも真剣に向き合い、支えてくれました。内定をもらえたのはたくさんの人のおかげです。大切なことは、一人で悩まずに、誰かに相談することだと思います。支えてくれた人たちには感謝でいっぱいです。



**キャリアデザイン学科
ライフデザインコース
2年 関根 舞**

(株) 本島ビジネスセンター 内定

私は、1年生の1月から本格的に就職活動を始めました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で合同会社説明会が中止となってしまい、得られる情報が少ない中での就職活動だったのでとても苦労しました。初めての就職活動で、面接の準備などわからないことばかりでしたが、キャリアセンターや先輩方のアドバイスによって内定を頂くことが出来ました。残りの学校生活の中で、さらに自分自身を高められるよう努力したいと思います。



**キャリアデザイン学科
ビジネスキャリアコース
2年 茅原 実咲**

(株) マエザワ 内定

初めは何となく業種を絞っていましたが、自己分析をするうちに自分に向いているのは小売業だと気が付きました。初めての就職活動で右も左も分からない上に、新型コロナウイルスの影響で異例の事態が相次ぎ、とても不安でしたが、履歴書の添削・面接の練習などキャリアセンターを中心に様々な方の支えがあったおかげで無事内定をいたぐことができました。卒業後はお店を通して誰かを幸せな気持ちにできるよう、努めています。

2020年度 オープンキャンパス日程

お問い合わせ 027-326-1155(入試室)

就職にも進学にも強い新島短大。その理由をお伝えします！

● 8月1日(土) ● 8月22日(土) ● 9月5日(土) ※日程は変更になる場合があります。



6月27日に開催されたオープンキャンパスの様子

2021年度 入試日程

総合型選抜第1期

試験日 9月26日(土)

エントリー期間 9月15日(火)～9月23日(水)

総合型選抜第2期

試験日 10月24日(土)

エントリー期間 10月12日(月)～10月19日(月)

学校推薦型選抜第1期

試験日 11月14日(土)

出願期間 11月2日(月)～11月9日(月)

学校推薦型選抜第2期

試験日 12月12日(土)

出願期間 12月1日(火)～12月7日(月)

2021年度 学生募集要項



2021年度入試に関する詳細は学生募集要項(本学ホームページにて公開中)をご覧ください。QRコードからもアクセス可能です。

吉井高校、安中総合学園高校と高大連携の協定を締結

本学と両高校の間で、コミュニティ子ども学科の講師派遣やイベントへの参加を通して保育の学びを深める事を目的としています。保育に限らず、キャリアデザイン学科との交流を進める予定です。



岩田学長と吉井高校の小松祐一校長



左から湯浅理事長、安中総合学園高校の森英也校長、岩田学長